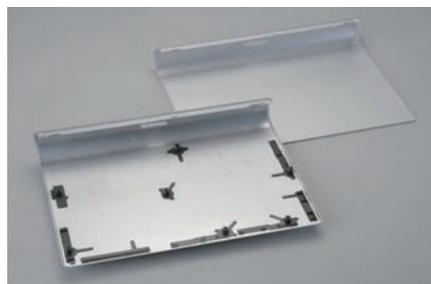


金属と樹脂を接合、一体化する世界初の技術～ナノ・モールディング・テクノロジー（NMT）～を擁し、独自のテクノロジーで「ものづくり」の可能性に挑みます。



NMTの接合部は強固なので、ハンマーで叩いても、樹脂は取れず、アルミ板の方が曲がってしまいます。



金属と樹脂の接合技術(NMT)実用化第1号製品(プロジェクタ)



金属と樹脂の接合技術(NMT)応用製品(携帯電話)



金属と樹脂の接合技術(NMT)応用製品(携帯電話)製作過程

## 得意な技術・製品

- 硬質樹脂と軟質樹脂など素材が異なる樹脂を一体化する二色成形技術を得意とし、組み立て工程の簡素化、コストダウンに貢献できると自負しております。
- また、金属と樹脂という異素材を、接着剤やネジなどを使わずに、金属の表面処理と射出成形機を用いて接合、一体化する世界初の技術、ナノ・モールディング・テクノロジー（NMT）を開発し、各種製品を製造しております。お客様のニーズに合致する材料、工程の簡素化、軽量化に繋がるものと考えております。
- また、創業時から手掛けている文具や浸透印、生活用品類も、お客様から高い評価を頂いております。

## 主要な技術・製品

- 材料、工数の低減、軽量化は「ものづくり」の永遠のテーマであり、硬質樹脂と軟質樹脂の2色成形、金属と樹脂の異素材接合、一体化技術は、お客様のご要望に応え、ひいては社会への貢献のため、これからも発展し続ける可能性を秘めています。

■生産拠点、研究体制：草加工場(埼玉県草加市)

■主要設備：2色射出成形機、自動印面成形機、ハロルド自動機、マグマグ自動機

■得意な顧客、市場分野：通信機器、自動車、住環境機器、アミューズメント機器、医療器具、文具、浸透印、生活用品

■主要取引先(企業名)、顧客構成：SONYグループ各社、大日本印刷グループ各社、花王グループ各社、リンナイグループ各社

■今後開発・獲得したい技術、挑戦したい産業分野

技術→金属と炭素繊維樹脂の接合

産業分野→輸送機器、航空機、介護用品

▶取得資格、認証(ISO等)：ISO9001：2008

▶海外展開事例、海外拠点：大成谷松有限公司(香港)、大成科技研究香港有限公司、大成新創科技(深圳)有限公司

▶受賞履歴(直近3～5年以内)：日本接着学会論文賞、プラスチック成形加工学会青木固技術賞受賞、経済産業大臣賞受賞

▶公的支援利用状況(直近3～5年以内)：経済産業省トップスタンダード制度、全国商工会連合会中小企業販売力強化支援モデル事業

タイセイプラス カプシキガイシャ

## 大成プラス 株式会社

- 資本金：14,000万円
- 従業員数：35人
- 設立年度：1982年
- 連絡窓口：総務部 藤原正幸
- 所属団体：日本プラスチック工業連盟

所在地：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町一丁目10番5号 日産江戸橋ビル9階

電話：03-3243-1851

FAX：03-3243-1847

<Eメール>  
taiseihp@taiseiplas.com

<ホームページ>  
http://taiseiplas.lekumo.biz